

防災への意識改革 vol.279

☑ 防災行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は、☎(48)7030で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

第39回阿久比町消防団消防操法大会 ～優勝は第5分団2号車～

「第39回阿久比町消防団消防操法大会」が6月26日に、阿久比スポーツ村第2駐車場で開催されました。今年は、第1分団から第5分団までの各分団から9組が出場し、小型ポンプ操法の技術とタイムを競いました。

小型ポンプ操法は、指揮者1人、操作員3人、吸管補助員1人の5人1組で行います。競技は、指揮者の「操作始め」の号令を受けた3番員の「よし」の合図で始まり、ホースを火点前まで伸ばして放水し、標的を落下させるまでの時間を中心に競います。時間のほかにも競技中の士気、規律、迅速な行動、チームワーク、器具愛護など多くの項目によって審査され、チームの得点と順位が決定します。

大会に出場する団員たちは、2カ月前から大会に備え、夜間や休日の練習に励んできました。その団員たちに対して、開会式で町長は「優勝を目指して、悔いの残らないよう頑張ってもらいたい」と激励の言葉を送りました。競技に臨んだ団員たちは多くの来賓や家族、消防団OBが見守る中、練習の成果を発揮し、機敏な操法技術を披露しました。

町の操法大会は毎年行われていますが、5年に一度、阿久比町消防団が知多郡5町の代表として愛知県消防操法大会に出場します。次の県大会出場は平成30年度で、今年の大会で優勝を勝ち取った第5分団が出場予定です。

大会の結果は、次のとおりです。(敬称略)

● **優勝** 第5分団2号車

中村直哉 (指揮者)
新美貴大 (1番員)
伊藤博之 (2番員)
都築秀斗 (3番員)
都築純二郎 (吸管補助員)



● **準優勝** 第3分団1号車

三苫卓磨 (指揮者)
竹内駿児 (1番員)
橘 大樹 (2番員)
神田隼志 (3番員)
竹内佑弥 (吸管補助員)



〈代表者による力強い選手宣誓〉



〈操法を披露する団員たち〉



〈火点前に走る指揮者と1番員〉

● **第3位** 第4分団1号車

新美文彦 (指揮者)
竹内 聡 (1番員)
青木裕二 (2番員)
田中恒輝 (3番員)
小澤真也 (吸管補助員)

● **敢闘賞**

日浦高将 (第3分団・指揮者)
松田和樹 (第1分団・1番員)
山口洸平 (第5分団・2番員)
新美優介 (第1分団・3番員)